



2年生のみなさん、こんにちは。中間考査も終わり、急に寒くなってきました。それぞれのクラスで、修学旅行に向けて着々と準備をすすめているのではないかと思います。

修学旅行も重要なイベントですが、自分の将来のことを考えることも重要です。しっかりと自分と向き合い、担任の先生や保護者の方と相談しながら、時間をとって考えてもらいたいと思います。



◇◇◇ 大学入試のしくみ ◇◇◇

国公立大学－一般選抜で定員の8割を募集

国公立大学に入学するためには、2つのハードルを越える必要があります。一つ目は、1月に行われる「大学入試共通テスト」。マーク式の試験です。二つ目は、「個別学力検査（2次試験）」です。ほとんど大学で、記述式＋論述式の試験となっています。

みなさんの入学とともに、新しいカリキュラムが始まり、大学入試も大きく変わります。

■大学入試共通テスト

みなさんが受験をする2025年1月18日（土）・19日（日）に実施される共通テストでは、新教科「情報」を加えた7教科21科目へと再編されます。

教科	出題科目	試験時間	配点	
地理 歴史	「地理総合,地理探究」 「歴史総合,日本史探究」 「歴史総合,世界史探究」	6科目から 最大2科目 選択 1科目60分 2科目130分 (解答時間120分)	1科目 100点	
	「地理総合,歴史総合,公共」* *いずれか2科目の内容を選択解答			
公民	「公共,倫理」 「公共,政治・経済」	公民2科目の組み合わせ、「地理総合,歴史総合,公共」で選択した科目と同一名称を含む科目の組み合わせ不可		
国語	「国語」	90分	200点	
近代以降の文章に1問追加。近代以降の文章3問（110点）、古文1問（45点）、漢文1問（45点）で構成				
外国語	「英語」	1科目選択 英語は別時間 帯でリスニング 試験を実施	英語リーディング、 その他外国語 80分 英語リスニング 60分 (解答時間90分)	
	「ドイツ語」			200点 ※英語はリーディング100 点、リスニング 100点
	「フランス語」			
	「中国語」			
「韓国語」				

教科	出題科目	試験時間	配点
理科	「物理基礎,化学基礎, 生物基礎,地学基礎」* *いずれか2科目の内容を選択解答	5科目から 最大2科目 選択	1科目60分 2科目130分 (解答時間120分)
	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」		
数学	① 「数学Ⅰ,数学A」 「数学Ⅰ」	1科目選択	70分
	② 「数学Ⅱ,数学B,数学C」* *数学B・数学Cについては、各2項目出題のうち 3項目を選択解答		
1科目のみの出題に。解答問題数が増え、試験時間増			
情報	「情報Ⅰ」 新設	60分	100点

- ◆ 「国語」「数学②」の試験時間が、10分延長されます。
- ◆ 教科「情報」も入試科目として課す大学があります。試験時間は60分。

国立大では共通テストで6教科8科目を必須とする大学が一般的です。対して公立大では3～4教科の少数教科で受験可能なところもあります。また、ひとくちに6教科8科目といっても文系学部と理系学部とは異なります。

文系学部は、外国語、数学2科目、国語、新教科「情報」に加えて、基礎が付いた理科と、地歴公民から2科目で合計8科目です。一方、理系学部は、外国語から情報までは文系学部と同じで、理科2科目と地歴公民から1科目です。理科は基礎が付かない4科目から選択するよう求める大学が多くなっています。

■個別学力検査（2次試験）

2次試験は「前期日程」と「後期日程」と、募集人員を振り分けて選抜されていますが、近年、難関大学や医学科では「後期日程」が廃止・縮小されています。入試科目としては、従来通り、文系学部は英語を中心に国語・数学・地歴公民などから1～3教科、理系学部は英語・数学・理科の3教科を課す大学が主流です。

◇◇◇ いま、何ができるのか？ ◇◇◇

科目を選択したり、「進路希望調査」を書いたりする（実際に希望する進路をかなえる）ために、いま、みなさんに何ができるのでしょうか。

◆ 志望校＝「ゴール」を設定しよう！

みなさんは、大学に行って、何を学びたいですか？ 志望校を考えるにあたって、まずそれを考えることとなります。もちろん、将来就きたい職業が決まっている人は、そのために何を学ばなければならないのか、考えればよいでしょう。その際、目標とする大学を、県外（地方の国公立大学には特色ある学部をもつ大学がたくさんありますよ！）も含めて「広範囲」から探し、できるだけ「高く」設定すると、自分の可能性が広がると思いますし、もし志望校が変わったとしても、それほど慌てることもないと思います。

次に、入試科目を調べてみましょう。その際役に立つサイトが2つあります。河合塾のものとベネッセのものです。右にQRコード（上が河合塾、下がベネッセ）を載せましたので、アクセスしてみてください。つつい科目負担を軽くしようと考えてしまうこともありますが、志望校が変わったときに対応できないかもしれませんし、一般的には科目負担が軽ければ軽いほど、浪人生に有利で、倍率も高くなりがちなので、注意しましょう。現在の大学入試は、少子化の影響もあり、志願者は減っています。**学校の授業を中心にキチンと努力すれば、結果が必ずついてきますので、最後までどの科目もあきらめることなく、努力を続けましょう。**



また、入試での配点も調べてみて下さい。たとえば、名古屋大学経済学部の場合、共通テストが950点、2次試験が1500点の計2450点満点です。2次試験の配点が大きく、記述・論述力が求められます。そのうち英語の配点は、共通テストが200点、2次試験が500点の計700点（2450点満点中）です。数学も同じです。ということは、英語や文系であっても数学に力を入れて勉強しなければ、合格はおぼつかないのです。こう考えれば、自ずと選択しなければならない科目は決まってくるのではないかと思います。

◇◇◇ 模擬試験がはじまります！ ◇◇◇

10月29日（日）に「2年全員模試」を実施します。これまでのベネッセの「総合学力テスト」から大学受験を意識して河合塾の「全統高2模試」（英語・数学・国語の「記述式」）に切り替えていきます。修学旅行直後の忙しい時期ですが、**「受験生」になるという自覚をもつ**にはいい機会だと思いますので、しっかり受験してほしいと思います。

では、何のために模試を受験するのでしょうか？ 模試の意義を3点、確認します。

現在の実力を把握し、志望校との距離をつかむ

模試を受ければ、それぞれの科目の点数が出て、志望校の合格可能性としてAからEまでの判定も出ます。これによって、まず現在の自分の実力を知ることができ、そして同じ大学・学部をめざすライバル（今回の模試は高校2年生だけです。3年生の模試では浪人生も入ってきます）のなかで自分がどの位置にあるのかを客観的なデータで知ることができます。まずは、自分の現状を知ることが受験勉強の第一歩だと思います。

自分の弱点を知り、今後の学習方針を立てる

模試の結果を返却すると、AからEまでの判定ばかりに気をとられることが多いのですが、それ以上に大切なのは、**どこで間違えたのか、どのような分野が弱いのか、そういったことを把握して、解答・解説を読んで弱点を補強し、実力をつけることです。**

「PDCA サイクル」という言葉があります。もともとは品質管理などで使われる言葉です。それぞれPはPlan（計画）、DはDo（実行）、CはCheck（評価）、AはAction（改善）という意味があり、それらを「Plan

（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Action（改善）」と4つの段階をくり返すことによって業務を継続的に改善していくのです。

学習においても、この「PDCA サイクル」をくり返すことは重要なことです。学習の方針を立て（Plan）、模試を受ける（Do）。そして、結果を分析し（Check）、弱点を補強し（Action）。その上で、さらに次の模試での目標を立て（Plan）、模試を受ける（Do）。以下省略しますが、こうして「PDCA サイクル」をくり返すことによって志望校に合格する力がついてくるのです。



学習のペースメーカーとする

今回は出題はありませんが、理科や社会では、出題範囲が定められています。それは、高校での学習の進度に合わせて設定されています。しかし、学校は授業だけでなく、定期考査や学校行事等も行っており、それによって授業がなくなり、予定通り授業が進んでいかないということもあります。でも、本番の入試は高校で学んだことすべてが出題範囲となっているので、模試をペースメーカーにして受験勉強してほしいと思います。

Information

◆ 大学祭情報

大学祭は学生たちの生の姿を垣間見ることができる貴重な機会となりますので、ぜひ参加してみよう。モチベーションアップにつながるかもしれません。

愛知県立大 11月4日(土)・5日(日)

名市大

芸工祭@北千種キャンパス 11月4日(土)・5日(日)

川澄祭@桜山(川澄)キャンパス 10月28日(土)・29日(日)

市大祭@滝子(山の畑)キャンパス 11月11日(土)・12日(日)

名工大 11月18日(土)・19日(日)

南山大 11月3日(祝・金)～5日(日)

中京大 11月3日(祝・金)～5日(日)

名城大 11月3日(祝・金)・4日(土)



◆ 名市大×名東高 名市大連続講座(4回シリーズ)、いよいよ来月開講!

2021年度から名古屋市立高校では名市大との交流を行っています。今年度は、「名市大連続講座」と改め、人文社会学部の先生をお招きして講座を開講する予定です。講義の内容や申込みについては、後日、チラシを教室掲示しますので、そちらをご覧ください。興味・関心のある日だけの受講や当日の飛び込みの参加も大歓迎です。「探究」を深めたい方、名市大で学びたい方など、みなさんの参加を、お待ちしております!

日時 2023年11月16日(木)・12月20日(水)・1月24日(水)・2月14日(水)

16時～17時(12月のみ15時半～16時半)

会場 北4展

◆ 「ユニフェス Online2023」(主催・河合塾)

高1～3・高卒生・保護者を対象に、全国の大学が集結してオンライン説明会を開催! 河合塾による受験対策セミナーや座談会も無料で配信します。チラシは教室に掲示してあります。

日程: 2023年11月18日(土)・19日(日)

実施形態: オンライン

参加方法: 事前予約制(参加費無料。会員登録が必要です)

参加大学: 東京大、静岡大、名古屋大、名古屋工業大、京都大、大阪大など

早稲田大、慶応大、明治大、南山大、名城大、同志社大、立命館大など

* 7月22日(土)・23日(日)に配信した「ユニフェス Online2023」の内容に加えて新たな内容を配信します。